



盆踊り大会

毎年7月下旬、患者様、ご家族、地域の皆様とともに盛大に開催します。

セダクティブ キャリア

診療部長 渡邊 隆之

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災、それに続く原発事故から早いもので 5ヶ月が経ちました。震災後の復興や原発事故の収束に向け、まだまだ取り組まなければならない課題が山積している状況です。そのような中、組織を滞りなく運営し、突発的に起こった困難な事柄に対して迅速かつ適切に対処していくためにはどのような人材が求められているのか、といった話題を目にすることが多くなったように思います。

昨年より診療部長を拝命し、病院運営に末端ながら関わらせていただくようになったこともあり、「病院にはどのような人材が求められているのだろう」と漠然とですが考えるようになりました。そのような中、ある日「セダクティブキャリアのすすめ」という記事が目に残りました。

記事の内容は、セダクティブとは元々「魅惑的な、誘惑的な、人をひきつける」といった意味で、派生的な意識として「一緒に仕事をしたくなる」「まわりに人が集まる」「まわりを巻き込む力のある」といったところまで広げられるかもしれない。仕事のプロフェッショナルであることは当たり前で、頼られ、任せられ、やりとげる。セダクティブはそのもうひとつ向こう、人を惹きつけ、人を巻き込み、人の可能性を信じ、人を育てる。「セダクティブ・パーソン＝人が集まる＝ハブ・パーソン」とも考えられる。「ハブ」というのは来たるべき「人と人のつながりがプラットフォームになる時代」のキーワードになるだろう。

そしてそのハブ・パーソンに必要なものがセダクティブである、といったものでした。現在医療現場においても、病院内では多職種に渡るチーム医療の、病院外では医療機関同士あるいは医療機関と地域社会間での連携の重要性が広く語られるようになってきています。このように「人と人」「病院と病院」「病院と地域」といった「つながり」が大切とされる時代において、医療でもセダクティブは重要なキーワードとなりうるのではないかと感銘を受けました。

では、セダクティブたるためにはどうあればいいのか？ 実際となるとなかなか難しいところですが、病院の理念である「楽しい職場」に通ずるところがあるように感じています。「あの人はなんだか楽しそうに働いている。なんだかよくわからないけど、あの人と一緒に働く楽しそうだ」といったところにセダクティブ キャリアへの第一歩があるのかもしれません。セダクティブな人が増えればセダクティブな職場となり、セダクティブな職場が増えれば病院全体が自然とセダクティブになっていくのではないかと感じています。当院が「セダクティブ・ホスピタル」となり、「ハブ・ホスピタル」として他の医療機関や地域とのつながりを大切にする事により、地域医療への貢献に向け更なる可能性が開けてくると思います。その実現に向け私自身も微力ながら努力していきたいと思っておりますので、引き続きご指導、ご支援の程よろしくお願いいたします。

ケアホーム あしび



平成 17 年 10 月「福祉ホーム B 型 あしび」として開所して 5 年目の今年 4 月「ケアホーム あしび」と名称を変え、障がい者自立支援法下の障がい福祉サービス事業所（指定共同生活介護・指定共同生活援助）として、再スタートしました。あしびの花ことは「献身、いつも一緒」のように利用者ご本人と共に歩み、ともに成長していくことを目指している理念は変わっておりません。あしびは 20 名の定員で現在 19 名の利用者様がそれぞれご自分のペースで暮らしています。そしてそのお手伝いをするのが私たちスタッフの仕事です。



スタッフの平均年齢は 43 歳。4 月に新人が入って 10 歳若返りました。

今、20 代から 50 代の女性ばかりの 5 名のスタッフがそれぞれの感性で利用者様に寄り添う支援をしようと奮闘中です。

施設内の環境整備から日々の暮らしの中での困りごとの相談を受けたり、将来の夢や希望をお聴きしてそれに近づけるようにと一緒を考えそしてそのお手伝いをしています。（時にはおせっかいおばさんになっているかも）

これからも利用者様ひとりひとりが、その人らしく暮らせるようにお手伝いをしていきたいと思っています。今まで同様、皆さまのあしびへのご支援をよろしくお願いいたします。

管理者 荒木 多美枝

編集後記



初めて広報誌 WA! の編集後記を担当させて頂くことになりました。宜しくお願ひ致します。

今年も猛暑で、我が家では今年から暑さ・節電対策に園芸用の遮光ネットを窓に取り付けました。コストも安く、効果もあ

ります。カブトムシの成長が早く、3 匹の幼虫が成虫になりましたが、全部メスでガッカリしております。オスを募集しております。「節電」ブームですが、体調管理や熱中症対策をした上で、暑い夏を乗り切りましょう。 広報誌委員会 三矢 恒昌

● ストレス度 調べてみませんか？

第 14 回 国際福祉健康産業展（ウェルフェア）2011 にて、昨年に引き続き愛知県医療法人協会の一員として 5 月 20 日に出展してきました。

当院は、「あなたのストレス度 調べてみませんか？」と題し、その場で簡単な質問に答えていただき、その結果をもとに臨床心理士が様々なアドバイスや対処法を紹介する、という企画でした。当院のブースには 2 時間に 100 名以上の方が訪れて下さり、ストレスに対する関心の高さがうかがい知れました。



● 二胡の調べにつつまれて

5 月～6 月にかけて、二胡（中国の擦弦楽器）演奏のボランティアの方々が来院され、A-2 病棟をはじめ、3 つの病棟にて美しい調べを聴かせていただきました。

病棟患者様は、日頃は聴くことができない珍しい楽器の音色に耳をかたむけ、奏でられる様々なメロディーを楽しんでいる様子でした。



当院では、働きながら資格を取る職員を支援しています。資格は自分自身のステップアップばかりでなく、患者様へのよりよいサービスに繋がります。今年には以下の職員が資格を取得しましたので紹介します。

精神保健指定医	岩崎 寿史（診療部）
看護師	石坂 裕教（B-3 病棟）、山口 淳一（C-3 病棟） 小池 容子（B-2 病棟）
准看護師	大平 江美子（C-2 病棟）、西垣 ちはる（C-3 病棟）
介護福祉士	勝野 香（A-2 病棟）、小嶋 麻里（B-4 病棟）
認知症ケア専門士	石坂 あゆ（C-1 病棟）

健康診断を 受けてみませんか？

当院では通常の診療に加えて、健康診断の推進にも取り組んでいます。健康診断を通じて健康生活に貢献できるように、自覚症状のないままに進行してゆく疾病の早期発見、生活習慣への対応を積極的に進めています。

当院の健診は、下記に紹介する人間ドック、企業健診、各種健診をはじめ、様々な検査のメニューがあります。

健診に関わる様々なことを検討する健診委員会は、医師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、管理栄養士、事務職員などの多職種からなるチームです。

本年度は健診がより受けやすいようにと、健診項目・オプションの検討、健診後の説明や対応の充実、料金の検討など、意欲的に取り組んでいます。

特に健診では、メタボリック症候群の疑いのある方を対象に、管理栄養士による栄養相談、理学療法士による運動量の相談を取り入れました。これらの試みは、当院職員健診でメタボリック症候群と診断された職員に対しても一定の成果を上げてきました。

ご自身の健康状態を把握して早期に異常を発見し、適切な対応を図ることが元気で充実した毎日を送る基本となります。まったく今まで健診を受けたことがない方、長期に中断してしまった方、是非この機会に健診を受けてみて下さい。ご相談は総合案内、外来スタッフでお受けしております。

健診委員会（内科医師） 保原 怜子

当院で受けられる検診・検査

- ・ 人間ドック（半日）
- ・ 企業健診
- ・ 各種健診（雇入時・特定など）
- ・ 胃がん検診
- ・ 大腸がん検診
- ・ 肺がん検診
- ・ 前立腺がん検診
- ・ 骨粗しょう症検診
- ・ 動脈硬化検診
- ・ 腹部超音波検診
- ・ 心臓機能検査
- ・ 胃X線検査
- ・ 胃内視鏡検査

※くわしくは健診担当にお問い合わせ下さい。



お知らせ

- 8月13日(土)～16日(火)
お盆休みにつき外来診療を休診させていただきます。
- 9月3日(土)
共和病院 地域医療フォーラムを開催します。
- 9月25日(日)
大府市福祉・健康フェアに出展します。
- 10月15日(土)
第6回文化祭「てんてん祭り」を開催します。テーマは「共に」です。みなさまのご参加をお待ちしています。



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- 患者様に安心と満足を提供する医療
- 良質且つ効率的な医療の提供
- 患者様へのサービスの充実

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 毎日の出勤が楽しくなる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が感じられる職場
- 職員の満足が患者様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会 **共和病院**

愛知県大府市梶田町2-123

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>